

平成21年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	あさくらきてみん祭INあまぎ交流事業				開始年度	
基本目標	活力ある農業の振興				終了年度	
担当課(局)	産業振興課	担当係	農林畜産係	記入者	新名 修	評価者 長町 信幸
20年度決算	87	千円	21年度予算	227	千円	事業の実施方法 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
20年度人件費	1,437 千円		21年度人件費	1,457 千円		事業従事者数 0.20 人 0.20 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	町内農産物の直売実施による県外消費者との交流及び農産物の知名度向上。併せて姉妹都市朝倉市との友好関係を図ることを目的とする。
事業の内容	姉妹都市朝倉市の農業まつりである「あさくらきてみん祭」会場での生産者による町内農産物の直売実施。

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 来店者数	町の農産物のPRを拡大し、来店者数が増加する
	2 交流回数	双方における最大のイベントにて互いに農産物等の直売を行うことで官民の友好を深める。
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# ズッキーニレシピ・観光パンフ・温泉パンフ配布部数	ズッキーニの紹介と町のPRを行う
	2 販売品種数	時期による可否、またその年の気候で左右される農産物の厳選と見極め。また温泉グッズにもシフトし、農産物以外にも高鍋のPRを図る。
	3	

◎達成状況

指標名		単位	19年度	20年度	21年度	
成果指標	来店者数	目標値	200	75	75	
		実績値	150	60		
		達成率	%	75.0%	80.0%	
	交流回数	目標値	回	1	1	1
		実績値		1	1	
		達成率	%	100.0%	100.0%	
活動指標	ズッキーニレシピ・観光パンフ・温泉パンフ配布部数	目標値	部	40	20	20
		実績値		30	15	
		達成率	%	75.0%	75.0%	
	販売品種数	目標値	種	9	7	7
		実績値		9	7	
		達成率	%	100.0%	100.0%	
		0				
			#DIV/0!	#DIV/0!		

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	本事業では目的上では農産物直売が主体となっているが、現状では姉妹都市交流が主体となっている。朝倉市の「きてみん祭」担当主管課が産業振興課であること、また、農産物直売実施ということで当課で対応しているが、姉妹都市交流事業の主管課である総務課に同様の事業がないため、事業を廃止した場合、お互いの市町で実施するまつりへの相互参加が15年以上続いている朝倉市との交流が稀薄化することが予想される。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	姉妹都市交流の観点からは、前述のとおり長期に渡って朝倉市と友好関係を構築しており、有効性は高いと考える。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	20年度、諸般の事情で数年ぶりに職員のみで対応し(4名)、またおそらく今回初の試みであったが、朝倉市が1泊2日であることにも鑑み、例年2泊3日のところを実験的に1泊2日としてみた。目に見えるメリットとして当然経費や時間の削減には繋がった。反面、なじみとなった客が農家が来ない事を残念がり、日数が短くなった分高鍋PRの時間が減り、ささやかながらも生産者が消費者と接する機会を無くした。この事業に関しては引き続き試行錯誤したい。
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	高鍋めいりんの湯農産物等販売者の会等を含めた体制も検討の余地がある。

事務事業名	あさくらきてみん祭INあまぎ交流事業	担当課(局)	産業振興課
-------	--------------------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	姉妹都市との交流と兼ね合わせた農産物の知名度向上事業で、持続的活動が必要と考える。	今後の方向性				
			事業の方向性	拡充			
			現状維持			○	
			縮小				
			廃止				
			廃止	縮小	現状維持	拡充	
			コスト				

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎農産物の地名向上になるのか等「事業目的」の達成ができるのかが問題である。「現状維持」でも計画立てて行っていかなばならず、やり方も含め内容をどう充実させるのか、検討が必要と考える。
	コスト	現状維持	